

議会だより

こもた

131号

2009年2月1日発行
愛知県幸田町議会



モウーちょっとこっちへおいで (わしだ保育園)

2

ページ

新駅の工事協定締結

4

ページ

「水害に強い町づくり」など8人が一般質問

16

ページ

特集 幸田100歳 その時議会は その4

18

ページ

わが町を思う「親しみやすく元気な町・幸田」「幸田町がくれた夢」



新駅の工事協定締結

債務負担行為限度

工事総額45億8000万円



12月定例会

12月定例会は、12月4日に招集され、24日までの21日間開かれた。

議案は、国民健康保険条例の一部改正や災害見舞金等支給条例の一部改正など単行議案5件、補正予算関係3件が上程され、いずれも原案とおり可決した。その他請願2件・陳情2件を審議した。

一般質問では、8人が町政の問題点などをたずねた。

東海道本線幸田・岡崎間の新駅にかかる自由通路の設置に関する工事協定を締結する。

Q 工事協定案は、JRの言うがままの内容か。

A 町として申し入れをおこなった。

Q 税収が減っている中で住民福祉への影響は。

A 影響のないように財政運営をしていく。

Q 自由通路の11億円は、高くないか。

A 見積り時は、原油高、鉄鋼材の高騰時であったが、工事設計時には下がることが予想される。（賛成13・反対2で可決）

工事費の概算（単位：万円）

新駅施設および関連鉄道施設	
工事費	33億1,500
管理費	1億5,100
徐行費	2,000
計	34億8,600
自由通路施設など	
工事費	10億300
管理費	4,600
消費税等	5,245
計	11億145
総計	45億8,745

10月第2回臨時会

第2回臨時会が、平成20年10月17日開かれた。上程議案は、災害復旧費1億6560万円、新駅及び自由通路に係わる負担に要する経費（平成21年度から平成24年度まで、限度額45億8000万円）の債務負担行為※

などの補正予算でした。

（賛成13・反対2で可決）

10月17日には幸田町、幸田相見土地区画整理組合、東海旅客鉄道(株)は基本協定書を締結した。

※債務負担行為とは、後年度にも及ぶ負担のこと。

年頭のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。昨年は、異常気象による集中豪雨により、町内各所に被害が発生し、改めてお見舞い申し上げます。アメリカを発信源とする世界的な経済



議会議長
笹野 康男

問題は、幸田町にも大きな影を落としており、町民生活や町行政に対しても影響が出ております。このような時にこそ、町民の生活関連施策の充実、雇用の問題や災害に強い町づく

りなどに積極的に取り組み、豊かで活力ある地域づくりを推進することが求められております。私ども議会といたしましても、町民の皆さんの代表としての責務と役割の重大さに自覚し、決意新たに更なる取り組みをする所存であります。皆さま方のご健勝とご多幸をお祈りし、新年のあいさついたします。



JR新駅パス図

災害見舞金の引き上げ

災害見舞金等支給条例の一部を改正し、被災者に対する見舞金の額を増額する。これは、平成20年8月末豪雨時にさかのぼって施行される。

- Q** 支給額の基準はなにか。
A 近隣の基準と比較した。
- Q** 床下浸水は対象外か。
A 県下では実施していないため。

Q なぜ準世帯（工場・店舗）は対象外か。
A 県下の状況を参考にした。（全員賛成で可決）

出産育児一時金 38万円に

医療制度の見直しにより、国民健康保険条例の一部が改正される。

- Q** 対象人数は。
A 70人程度である。
- Q** 受領委任払いの利用者数とその拡大は。
A 平成20年度は、38.7%であり、更なるPRにつ

とめる。（全員賛成で可決）

補正予算

町税3億円減
基金とりくずし

一般会計補正予算5937万円

補正の主な内容

太陽光発電システム設置費補助金 150万円

設置数増加による補助金

防災無線ユーザー受信機 330万円

設置待ち対応100台
菱池地域災害農地保全処理助成金

人事案件

農業用施設災害復旧費（全員賛成で可決） 100万円

人権擁護委員

・中村 潤翁（久保田区）再任 任期3年
・杉浦 真里（野場区）新任 任期3年
（全員賛成で答申）

— 請 願 —

- 中部地方整備局の事務所・出張所の存続と地方分権改革推進委員会の第2次勧告に向けて地方分権改革に係る慎重な審議を求める請願書
(全員一致で継続審査)
- 介護職員の人材確保の意見書採択を求める請願
(賛成5・反対10で不採択)

— 陳 情 —

- 自主共済制度の保険業法の適用除外を求める国への意見書の採択を求める陳情書
(賛成2・反対13で不採択)
- 介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書
(賛成2・反対13で不採択)

町づくりの 考えは？

問 国民参加による裁判員制度とは

答 公判の審議・判決に立会う



足立嘉之 議員

問 裁判員制度は、09年5月21日に施行となっている。本町においても89名の候補者名簿が裁判所に提出されている。

制度のいくつかを問う。

- (1) 09年スタートまでのスケジュールは。
- (2) 裁判員の仕事と役割は。きめ細かな周知計画は。
- (3) 役場職員の出欠制度の整備は。
- (4) 知識不足の人でも大丈夫か。
- (5) 刑期を終えた後の報復が心配されるが。

答 **総務部長** (1) 候補者89名に対し調査表が送付される。その後、裁判員が決まる。一つの事件ごとに6名が選ばれる。スタートは5月21日となる。

(2) 公判の審議立会い・評議参加・判決(宣告)に立会うことになる。

広報紙、ホームページなどで啓発する。

(3) 規則改正を考えている。

(4) 裁判官の中に溶け込んでいるので、法律に詳しくなくてもよい。

(5) 報復防止として関係者と接触しないなどの手当てがされる。

本町における青道・赤道の施策

問 本町における法定外公物、いわゆる青道・赤道などの施策を問う。

- (1) 赤道は、国から移管された道、水路部分などが

青道と聞く。

これらの町民財産を適正に管理するのは、町当局の責務である。

管理の現状は。

(2) 赤道・青道は、町有公物である。

払い下げをしてもよい場所、払い下げをしない場所が存在すると思われる。

条件合えば払い下げる

払い下げ手順の説明と払い下げ処理は。

答 **建設部長** (1) 通称、赤線・青線ともいわれ、日常の管理は、土木課で町道と同じようになっている。

(2) 払い下げ可能な土地は、国から移譲を受けている場合である。条件が合えば払い下げる。

手順は、申し出により道路・水路の機能、利害関係者の同意、公共のために将来使うかどうかを主眼として調査をする。

所有権移転に必要な測量費・登記費用は、申請者の負担となる。



裁判員裁判のイメージ
【写真：法務省ホームページより】



黒柳広治 議員

問 水害に強い町づくりを

答 広田川、遊水地の整備促進で対応

問 8月29日集中豪雨による広田川決壊によって、甚大な被害をもたらした。流域の整備を問う。

(1) 国の定める激甚災害にあたるか。

(2) 広田川流域治水対策について、どのような考え方を持っているか。

(3) 地下貯留浸透施設建設の考え方は。

(4) 広田川と合流する、砂川・占部川に遊水地の建設を。岡崎市と協議する考えはあるか。

(5) 水害が発生した場合農産物などの補償の考えは。

答 **建設部長**

(1) 局地激甚災害という制度がある。

町の標準税収の50%を超える災害査定額と農地、農業施設は農業所得の10%を超える場合であり、今回の災害は、激甚指定にならない。

(2) 広田川の改修と菱池遊水地の整備を早急に進める。

(3) 整備する考えはないが、検討する材料である。

(4) 愛知県、岡崎市に確認したが計画はない。

町長 (5) 現段階では設ける意思はない。



8月末豪雨で冠水した農地

住民合意ない新駅設置は暴走だ

答 新駅は100年の体系



伊藤宗次 議員

問 税収が大きく落ち込み、来年度はさらに深刻化する財政状況にあっても、新駅などに46億円。駐車場に6億円。52億円の駅設置は、住民合意を何一つ得ていず、財政計画は、国保税などの公共料金値上げや行政サービスなどを16億円余も削減し、住民負担と犠牲で新駅設置するものだ。

新駅設置と幸田駅前整備が重なる08年度～12年度の5年間で90億円の財政負担は、財政危機を招き、破たんへの道だ。
見切り発車と暴走の新駅設置計画は中止すべきだ。

答 **〔町長〕** 新駅は100年の体系をなす事業であり、地域54haの協力や住民の合意も得ている。
財政運営は危惧しているが、積み立てなど、合わせて40数億円ある。不



幸田高校屋上から見た相見地区

足分は起債（借金）などで対応し、全体的に抑制努力はしていく。
新駅は将来必要であり、

夢と希望の持てるまちづくりをすることが、私の責務である。
幸田駅前52億円の負担

は、国・県が1/4つづ、町が1/2で、一般財源の7割が起債できるため、整備は引き続きすすめていく。

2人目、3人目から保育料減免を

問 正規51名。非正規131名。計182名の72%が非正規保育士の実態は異常だ。

正規保育士がちゃんと配置され、それを援助する嘱託、非常勤がいるのが正常で、正規を非常勤に置き換えることが問題だ。
正規保育士増員を。

子育て世代、少子化対策で2人目半額、3人目から保育料を無料に。
その子が卒園するまで実施を。

東海市・大府市・小牧市・西尾市が実施し、4月から刈谷市・知立市が実施する。
5700万円で実現できる。実施を。

様子を見て検討していく

答 **〔町長〕** 保育士は、今回一定の補充採用はしていく。

正規保育士と同じような勤務の嘱託保育士の待遇は、今後、改善努力をしていく。
第2子目の対象は、270人、第3子以降は、110人いるが、保育料の減免は、もう少し様子を見て検討していく。



酒向弘康 議員

問 くらしに安全・安心を

答 パトロール強化で犯罪を防止



深溝小学校区の防犯ボランティア

問

- (1) 県内の犯罪発生が増加しているが、本町の犯罪発生状況は。
- (2) 今後の犯罪発生予測と取り組み施策は。
- (3) ボランティアパトロール隊へ、町統一の帽子・腕章などの支給を。
- (4) 家庭の火災報知器設置率。
- (5) 火災報知器の販売・斡旋補助金制度の考えは。

答 (総務部長)

- (1) 1000人当たりで11.55件になる。
- (2) 自動車盗の増加があり、パトロール強化で、犯罪の注意を喚起し防止する。
- (6) 防災受信機の設置率は、戸数と対応は。
- (7) 防災受信機の設置状況
- (8) 街頭消火器の設置状況と増設を。

放課後児童の居場所づくりの充実を

- (1) モデルスタートの狹谷小学校「放課後子ども教室」の評価と課題は。
- (2) 未開設の学区の保護者の要望として「長期連休中の開設を」の声があるが、考えは。
- (3) 今年の「放課後子ども教室」開始は、4月の2週目からで、1週目の週は、「児童クラブ」でもみてもらえなかった。再発防止策を。
- (4) 「児童クラブ」の閉所

- (3) 防犯団体設立時に上限5万円を補助しており、支給の考えはない。
- (4) 平成20年6月で29.9%である。
- (5) 高齢者・障害者など補助制度で取り付けている。
- (6) 7368台で56.7%。76軒あり、12月補正で100台予算化し設置。
- (8) 183基を設置済み。各地区の要望があれば自主防災会に支援していく。

指導員の確保が検討課題

- (5) 時刻延長を。「児童クラブ」と「放課後子ども教室」の一体化の考えは。
- (生涯学習課長) (1) 安全な居場所となり成長の一助につながる。同じ学校の児童を区分けすることで矛盾が生じ、特別支援対象児童の受け入れ判断基準が難しいなどが課題。
- (2) 運営スタッフの確保などが必要であり、受け入れは困難。
- (3) 1週間は、準備と教室運営の段取りで始業式からの開始となった。継続教室では事前申し込みで受ける。
- (健康福祉部長) (4) 指導員の確保が難しく検討課題である。
- (町長) (5) 補助金の関係もあり、よく検討し、対応したい。

問 雨水浸透で都市型水害の防止を

答 雨水貯留施設は今後の検討課題



丸山千代子 議員

問 8月末豪雨は、かつてない災害となった。都市化がすすみ、地面がアスファルト舗装などで覆われ、雨水が地下浸透しにくくなっている。そのため、地表を流れる雨水が増え、河川や下水の能力を超え、浸水被害がおこっている。

雨水を土中に浸透させることで、水路への流出抑制ができる雨水浸透設備に取り組む考えを問う。

- (1) 町内の地層の浸透性は、環境教育の取り組みを。
- (2) 当面学校に設置し、環境教育の取り組みを。
- (3) 雨水浸透しやすい区域で雨水浸透設備の普及と補助制度を。

答 **建設部長** (1) 市街地では、礫とか、シルト系の粘土、低い所では砂質系で、地下水が高い。全町の調査は、大変むずかしい。

教育部次長 (2) 学校施設では取り入れる考えはない。

建設部長 (3) 現時点で取り入れる考えはないが、雨水貯留槽の制度拡充は考えていく。

子育て支援センターの充実を

問 核家族化や少子化がすすみ、子育て不安や異年齢との交流が減少するなか、子育て支援センターの果たす役割は大きい。

子どもの遊び場や親子の仲間づくりの場を提供するため、子育て支援センターの充実をすべきではないか。

- (1) 支援センターの開設時間を午前9時から午後5時まで拡大を。

(2) 遊具の整備、水遊び場の設置を。

(3) ランチルームの設置を。
(4) 菱池支援センターの増築と屋外遊びができるようにテラスの設置を。

開所時間を30分延長

健康福祉部長 (1) 今まで利用時間の制限をしてきたが、職員の体制もあり、来年度は30分延長し、午後4時までとする。

(2) 上六栗では、庭でビニールプールが利用できるようなっている。
(3) 旧園舎の中に空き部屋もあり、利用できるようにしたい。
(4) 場所が非常に狭く、現状では難しいと考えている。



さくら会館で雨水利用



池田久男 議員

問 治水治山事業推進対策を

答 全力で事業推進する



広田川・赤川の決壊箇所（8月末豪雨）

- 問** 治水治山事業の事業主体は国、県であるが、自然災害から見る本町の安全・安心は広田川の改修が最優先である。抜本的な対策を。 (1) 現在どこまで改修されているか。今後の計画は。 (2) 決壊箇所周辺の先行整備と支流の堤防の維持管理は。
- (3) 遊水地建設計画は。 (4) ため池の事前点検と応急資材は。 (5) 山地に起因する災害危険、崩壊地区の維持、管理は。 (6) 林道、保安施設、水源のかん養機能整備強化対策は。

- 答** **建設部長** (1) 2市3町の治水対策検討会で、5カ年計画を立て、全力で整備促進する。 (2) 決壊箇所はまもなく本復旧工事が始まる。国と県が維持管理を実施し、地元の協力もお願いしている。
- 町長** (3) 国と県の動向によるが、地権者の同意が得られれば、4～5年後に着工と聞いている。
- 環境経済部長** (4) 大きなため池のデータは毎朝、県から届くため巡回はしていない。
- (5) 水防材は、各区に配布14カ所対策工事完了。土砂災害警戒区域へ危険情報を連絡。
- (6) 毎年2～3路線の整備実施中。

道路網の整備と計画は

問 道路は住民の生活、経済、社会活動を支える基礎的な社会基盤である。生活に関連した道路の整備が急務である。以下を問

一体的な土地利用計画を検討

- う。
- (1) 都市計画道路野場横落線の進捗状況と、芦谷高力線以西の計画は。
- (2) 県道岡崎幸田線の岩堀信号機交差点から北の整備計画は。
- (3) 町道岩堀線の延長と周辺整備は。

- 建設部長** (1) 西側377mが改良完了した。来年度は尾浜川にかかる橋梁と残りの道路工事が完了予定。
- (2) 1.4kmの土地買収がほぼ完了、菱池遊水地計画とあわせて計画を推進する。側溝などの先行整備計画を立て、物件補償に当たりながら用地買収をすすめる。
- (3) 延長計画は、現段階ではない。土地利用上の制約などの課題はあるが、公共施設の一体的な土地利用計画を検討し立案していく。



水野千代子 議員



8月末豪雨時の上空から見た消防署・防災広場

問 早急に消防署周辺の水対策を

答 一刻を争う問題 よく検討する

問 平成20年8月末豪雨により広田川が決壊し、農地、民家、工場など甚大な被害を受けた。

町民の生命と財産を守る消防署は、正面玄関や防災広場が冠水し、出入不能となっていたが、救急車や消防車の出動は可能であったか。出動件数と現場に到着する時間の影響は。

町民から「消防署が冠水しては不安」との声がある。早急に消防署周辺の水対策と、出入口変更の考えを問う。

携帯電話からの119番通報時の、位置情報取得システム対応は。

答 **消防長** 芦谷高力線は、午前1時26分では通行可能であったが、その1時間後は通行不能となり北側から出動した。

出動件数は、救急出動6件、救助出動2件、消防活動3件、その他警戒出動な

ど9件であった。

時間の影響は、深溝と線路西側は、1分から4分の遅れとなった。

町長 水対策、出入口変更は、一刻を争う問題であり、よく検討し対応する。

消防長 緊急通報位置情報システムは、県内37本部のうち11本部が導入している。本町も検討していく。

キャップで
ワクチンを

問 資源となるものを全て活用するために、以下を問う。

(1) ペットボトルのキャップ800個で、世界の子ども1人分のワクチンを届ける運動がある。

世界貢献、環境教育の面から、小・中学校での運動を進め、キャップの回収業者から収益金の送金までのルートの確保

を。

(2) 携帯電話には、貴重な金属レアメタルが含まれているが、回収が激減している。自治体で回収を

(3) 金属のついた不要入れ歯の専用回収箱の設置を

活動を
支援していく

教育部次長 (1) エコキャップの取り組みは、中央小・豊坂小・北部中学の3校が教育の一環で実施している。

回収業者は、蒲郡・岡崎・安城にある。

ルートの確保は、情報を校長会などで周知し、活動を支援していく。

環境経済部長 (2) 基本的には、販売者の責任と考えている。

(3) 歯科関係機関で取り組んでほしいと考える。



鈴木三津男 議員

問 給食センター農園の設立を

答 民間活力などで検討



建設が進む給食センター

問 新給食センターは9月、菱池地区に改築オープンする。これを機会に当給食センターは、可能な限り自給自足・地産地消で、食の安全確保をしていくべきである。

幸い周辺は農地であり、この土地を給食センター農園としての活用を提言する。農園設立は、可能な限り自給自足・地産地消とし、安全な食材の確保はもちろん、児童・生徒に、食の教育、学習の実践指導ができる。農園の運営は、地域住民が携わり、地域活性化への起爆剤とする。

答 **町長** 給食センターに農園の設立は、大変素晴らしい着想で、敬意を表したいが、ご指摘の土地で目的の野菜ができるかとの懸念がある。民間活力などを利用し、今後慎重に検討する。農業が後退する中で、意欲的な農業の助成、支援にもなるので方策を考えたい。給食センター完成を機に、自給自足・地産地消への認識を一層高めていきたい。



給食センター完成予想図

委員会レポート

閉会中の各委員会活動状況

総務

須美南山地区に 第2の工業団地

11月18日協議会開催

- Q** 工業団地の総面積は。
A 全体面積が7万7445㎡で、幸田町が5万1720㎡である。
- Q** 工場団地の水の流れは。
A 団地内の調整池から神明川、須美川を経て広田川へ流入。
- Q** 調整池の大きさは集中豪雨に対応できるのか。
A 2時間200mm対応できる。
- Q** 須美南山地区の見直し
資格要件は。
A 町内在住者にもその資格を広げる。
- Q** 行政主導でふるさと町民の選考をするのか。
A 広く情報収集して選ぶ観点から、一般の選考委員を増やしていく。



須美南山地区の工場用地

※ふるさと町民とは
幸田町出身者・縁故者のうち、その活躍や功績が卓越したかたをふるさと町民として認定している。

産業建設

4月からレジ袋 有料化

- Q** 有料化に向けての取り組みは。
A マイバッグの持参を呼びかけ、町内店舗でレジ袋の無料配布をやめて協力して依頼していく。
- Q** レジ袋販売の収益金は。
A 環境保全活動や消費者への還元だが、事業者が
- Q** レジ袋削減の取り組みを実効あるものにするため、周辺自治体と歩調を合わせる。

11月17日協議会開催



これから有料化

- 活用内容を町に報告する。
- Q** 水稲処理の災害復旧支援
水稲の被害処理費10a
当り2000円は安い。
せめて1/2の助成を。
A 今まで例のない支援で理解していただきたい。
- Q** 助成金は一般財源か。
A 見舞金が144万円届いており、これを財源に100万円充てる。

文教福祉

こんにちは赤ちゃん
訪問はじまる

11月12日協議会開催

Q 事業の内容は。
A 平成21年4月以降の出生者で、生後4カ月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育てに関する不安や悩みへのアドバイスをします。

Q 初訪問で対話ができるか。
A 絵本のプレゼントと、子育て支援の情報提供する中で、努力をしていく。訪問員はだれか。町の研修を受け、町長から委嘱された者。

障害者地域活動支援センターの建設計画

Q 場所、施設の内容は。
A 現授産所の隣接地で、建物面積約356㎡の中に、3つの作業室、事務室、相談室などがある。

Q 利用定員と作業内容は。
A 25名程度で、作業能力が高い方を中心とする。
Q 温室が併設されるが活用は。
A 花の苗など作って、道の駅や農園で売り、現金収入を増やす形を、今後考えていきたい。



4カ月児健診

総合開発

愛野駅と魅力的な街並を視察



愛野駅の自由通路

9月30日、静岡県袋井市の愛野駅および周辺を視察した。
サッカーのワールドカップ大会、静岡県体が小笠山総合運動公園に決まり、急速に愛野駅の建設が進められた。

駅前周辺は、「ふるさと顔づくりモデル土地区画整理事業」と一体となって、公園、緑地、建築物などに制限を設け、魅力的で景観を重視した街並がつくられていた。

愛野駅の建設経緯
平成5年 基本構想調査
平成8年 測量調査

概要
線路形式 1面2線島式
事業費 約40億円
乗降客数 日2500人

上石野土地区画整理事業

施行面積 38.9ha
総事業費 約77億円
施行年度 平成10～21年

祢宜弥土地区画整理事業

施行面積 20.3ha
総事業費 約36億円
施行年度 平成10～18年

資源の循環的 利用の促進

安全安心環境対策



大垣市のダンボールコンポスト

10月21日、大垣市・長久手町を視察した。

■大垣市

・ダンボールコンポスト
生ごみの減量と有効利用、CO₂の削減を目的に取組んでいた。安価で手軽であり、誰にでも簡単にできる。どこの家庭でも好評で、利用者の拡大と人材育成を図っている。

■長久手町

・セーフティステーション
本町がモデルにしたステーションである。
開設時間
平日 10時～22時
土日祝日 13時～22時
休業日 12月31日～1月3日
勤務体制は、交通防犯嘱託員（警察官OB）5名のローテーションである。

いっぱん質問 その後

追跡

あの答弁は
どうなったの!

question

乳児全員に、赤ちゃん向けの絵本と読み聞かせのアドバイス集、子育てに役立つ資料などが入ったブックスタート・バックのプレゼントを。

赤ちゃんに
絵本の
プレゼントを

平成19年3月定例会
丸山千代子議員
平成20年9月定例会
水野千代子議員

その後
afterward

4月から始まる、こんには赤ちゃん事業に合わせ、乳児全員に絵本のプレゼントをしていく。

answer

子育てに有効活用される機会となれば、検討し取り組みたい。



絵本の読み聞かせ

カンボジア訪問

小学校に教材備品を支援



シェムリアップ州公式訪問

平成20年11月13日～16日
カンボジア王国シェムリアップ州を、議長が副町長と公式訪問。
フレンドシップ事業により、シェムリアップ州にあるトラキエット小学校への相互交流と教材備品の支援を申し入れた。

トラキエット小学校は、幸田ライオンズクラブが支援し校舎を建設中である。



トラキエット小学校の校舎



研修会のように

地球温暖化をテーマに

議員研修会

議会では、研修を通じて議員としての識見をさらに高め、資質の向上と相互の交流を深めるため、広域的な連絡協議会を組織し、研修会を実施している。

平成20年度西三河町村議会議長会連絡協議会による

研修会が、10月17日、一色町公民館で開かれた。

愛知県地球温暖化防止活動推進センター事務局長・児玉剛則氏による「地球温暖化と私たちの生活」の講演がおこなわれた。

その時 議会は

その4

学校教育の 整備が急務

尋常小学校・高等小学校は、1886（明治19）年の小学校令により設置され、1941（昭和16）年の国民学校の設置により消滅しました。

大正に入ると、幸田村でも尋常小学校の増改築や敷地の拡張が、一斉におこなわれました。

当時の学校数は、豊坂尋常小学校を含む5校でした。（中央小学校を昭和55年に開校し、現在は6小学校となっています。）



昭和初期 幸田尋常高等小学校での剣道のけいこ



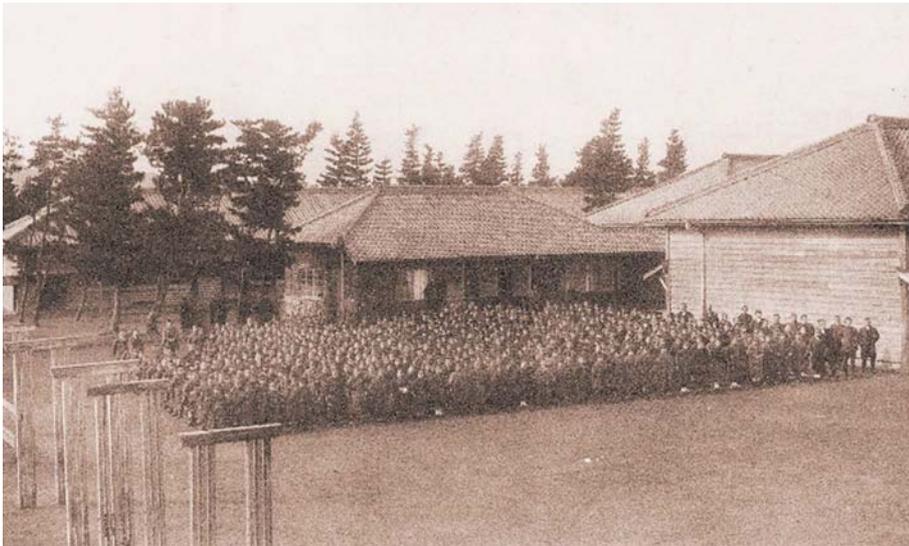
現在の幸田小学校

（特集記事の写真は、幸田小学校にご協力をいただきました。）

幸田100歳

次々に校舎を新築

ここでは、幸田尋常高等小学校にスポットをあててみました。幸田尋常高等小学校は、明治年間に順次増築、または古建物を購入して教室に改造したもので、とても不完全で狭いものでした。そこで1918(大正7)年に起債(借金)をし、敷地の拡張、校舎2棟とその付属校舎の新築を1924(大正13)年までにおこないました。



大正13年の幸田尋常小学校



昭和初期 家畜小屋の清掃管理

大正7年1月22日に提出された議案の建設費付記では、

増築校舎桁行40間梁間5間3尺、木造瓦葺平屋建、
建坪220坪、1坪49円10銭4厘、此工費金1万78
8円80銭

内訳

- ・普通教室 1室20坪 延べ坪数140坪
- ・通廊下 53坪5合
- ・生徒昇降口2か所 27坪5合
- ・便所 建坪12坪 此工費金396円60銭
- ・廊下校舎便所間の廊下幅1間長さ6間、6坪、坪15円、工費90円

その後、大正10年9月にも付属校舎の増築の議案がだされていきます。また、学校敷地は、大正12年、大正13年、昭和3年と用地買収をして拡大をはかっていきました。

(幸田町議会史より)

わが町を思う

I LOVE MY TOWN



荻谷小学校6年
山本純里さん

親しみやすく元気な町・幸田

私の通っている荻谷小学校には、よいところがたくさんあります。その中でも特にすばらしいと思うのは、「あいさつ」と「走ろう会」です。私の学校では、高学年を中心にあいさつを広げようと呼びかけています。登校する時、地域の方々が毎朝、「おはようございます」と声をかけてくださいます。始めはぎこちなかった

けれど、あいさつをするたびに心がほかほかになり、私のあいさつも自然になっていきました。地域の方が温かく見守ってくださるおかげです。「走ろう会」では、毎日タイムが上がると喜び、下がる時次こそと燃えます。つらいけれど、きたえることは大切だと思って頑張っています。健康の町・幸田の



1人として、卒業しても運動を心がけ、健康な体づくりをしていきたいです。

幸田町がくれた夢

幸田町は自然の多い町です。山があり、花が咲き、田んぼや畑が広がっています。そして、人と自然が共に生きているすばらしい町です。移動町長室で町長さんも、「幸田町の良いところは、人と自然を大切にしているところ」とおっしゃっておられました。

そんな幸田町で生まれ育った私の夢は、人と自然が共生していくことの大切さを教えてくれました。

と胸をはって伝えるようになりたいと思います。



編集後記



昨年、百年に一度と言われる、8月末豪雨で本町は甚大な被害にまみれました。また金融危機に端を発した未曾有の世界同時不況が本町にも大きく影響を及ぼそうとされています。新しい年を迎え、良い年でありたいと願うばかりです。私達「議会だより」の編集委員は、議会の様子を「ありのままに」「わかりやすく」お伝えするため、さらに努力をします。今後とも、ご愛読くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。(酒向 弘康)

あなたも議会を傍聴してみませんか

3月定例会、本会議の予定です。

- 会期の日程
 - 3月 3日(火) 開会、議案の説明
 - 5日(木) 一般質問
 - 9日(月) //
 - 10日(火) 議案の質疑
 - 11日(水) //
 - 25日(水) 討論、採決、閉会
- 場所 役場5階 議場
- 時間 午前9時から
- ◎ 詳しくは議会事務局へ ☎63-5151(直通)